

## いかるがパークウェイ(一般国道25号斑鳩バイパス)の整備促進について

【担当省庁】国土交通省

### 斑鳩町における取組

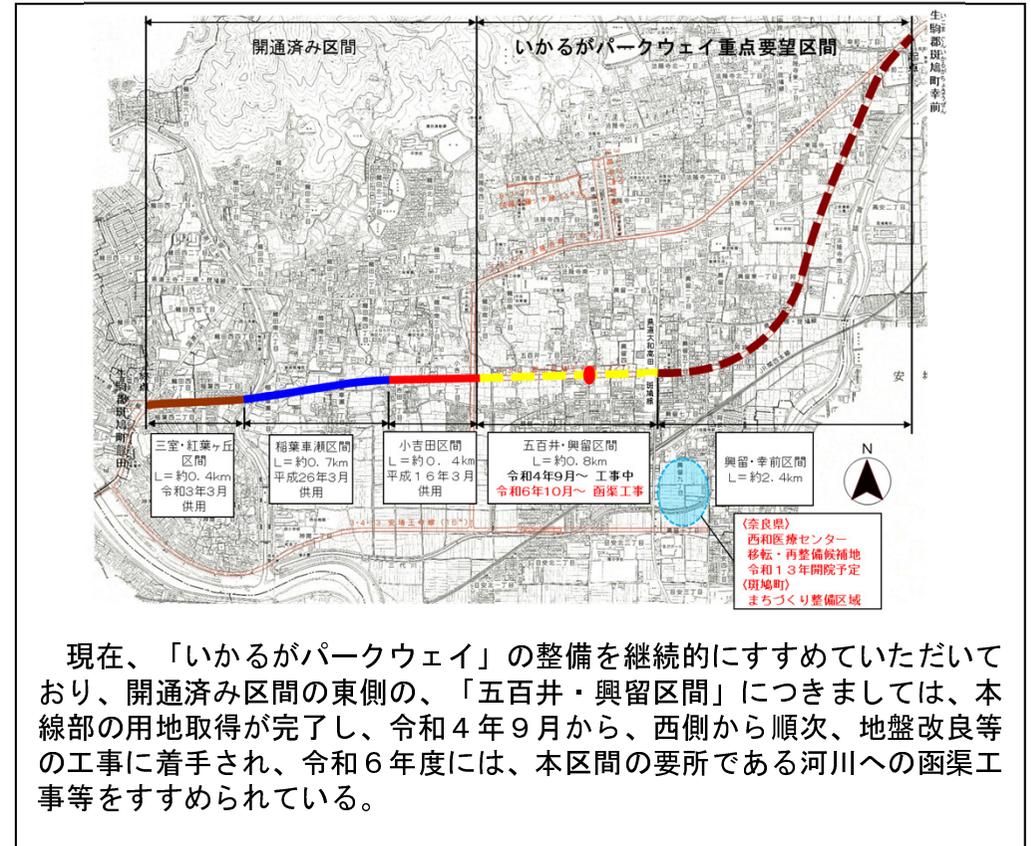
#### (現状・課題)

本町では、令和3年9月に、奈良県との間で締結した「法隆寺及びJR法隆寺駅周辺地区のまちづくりに関する基本協定」に基づき、『賑わいのある感幸まちづくり～幸せを感じられる和のまち～』をコンセプトとしたまちづくりに取り組んでおり、「地域の持続的発展と活性化」を図るべく、奈良県と連携・協力し、様々な施策を展開することとしている。

その中でも、JR法隆寺駅周辺地区においては、令和5年12月に、奈良県の「西和医療センター」の移転・再整備候補地に決定し、令和13年の開院を目指して計画がすすめられており、当町のまちづくりについても、新西和医療センターと一体的な整備を行い、新たなまちの拠点となるよう取り組んでいる。

さらに、法隆寺参道沿いでは、令和8年3月に、「マルシェ・宿泊施設」が開業予定であり、国内外から多くの観光客が訪れることが見込まれている。

このような状況から、当町におけるいかるがパークウェイの整備に対する重要性はますます高まっており、整備がすすむことで、町の発展に大きく寄与するとともに、大規模災害発生時等における、緊急避難路や物資輸送路を確保する観点から、地域住民の安心・安全の向上につながるものと考えている。



現在、「いかるがパークウェイ」の整備を継続的にすすめていただいております。開通済み区間の東側の、「五百井・興留区間」につきましては、本線部の用地取得が完了し、令和4年9月から、西側から順次、地盤改良等の工事に着手され、令和6年度には、本区間の要所である河川への函渠工事等をすすめられています。

### 国にお願いすること

- ・「五百井・興留区間」の次期5ヵ年における供用目標を確実に公表すること。
- ・早期全線開通に向けた継続的な道路関係予算を確保するとともに、計画的に事業を推進すること。